

中学生サミット通信

平成30年10月10日発行

文京区青少年委員会
会長 中村 啓

第48回中学生サミット連絡会を開催しました



平成30年6月30日、本郷台中学校体育館において、第48回中学生サミット連絡会を開催しました。中学生サミット連絡会とは、文京区立中学校10校の生徒会の代表が一堂に会し、テーマに沿った意見発表・情報交換を行うことで、生徒会活動の活性化を促し、参加した生徒の親睦を深める目的で、年に2回行われています。今回は、開催校の本郷台中学校から7名と各校から代表2名の計25名が参加しましたが、傍聴席では応援の生徒や各校の校長先生、副校長先生、生徒会担当の先生、保護者、地域の方々等、多くの皆さまに観覧いただきました。

テーマ1：授業であと一教科増やすとしたら

各校から、あらかじめ話し合ってきた案について発表があり、質疑応答が行われました。各学校が出した教科案は以下の通りです。

- 本郷台中学校：職場体験、護身術
- 第一中学校：和学
- 第三中学校：選択制外国語（中国語、ドイツ語、アラビア語）
- 第六中学校：文化
- 第八中学校：表現
- 第九中学校：海洋学科、保育科、散歩科、図工科、Eスポーツ、高校、昼寝
- 第十中学校：外国語
- 文林中学校：プレゼンテーション、自習、第二外国語、プログラミング、(自由)研究
- 茗台中学校：伝統文化、情報、投資、職業
- 音羽中学校：パソコン、コミュニケーション

最後に参加者で投票を行いました。その結果は……

- 1位：選択制外国語 ……………5票
- 2位：コミュニケーション、政治 ……………4票
- 3位：プレゼンテーション、昼寝 ……………3票

当日のスケジュール

- 8：45 開会式
- 9：00 アイスブレイキング
- 9：15 中学生サミット開始
- 11：00 中学生サミット終了
- 11：10 ランチサミット開始
- 12：00 ランチサミット終了・解散



テーマ1：意見交換の様子

テーマ2：最近のスポーツを見て思うこと

3グループに分かれて、それぞれのトピックについて意見交換をしました。少人数の話し合いであったため、各生徒は自分の意見をしっかりと発信できていました。

- トピック1** アメフトなどの問題から見るスポーツと上下関係、フェアプレイ
- トピック2** オリンピックなどから見るスポーツにおける日本と世界の違い
- トピック3** 相撲の問題から見るスポーツと伝統、男女差



テーマ2：グループ討議の様子

テーマを 決めた理由

本郷台中学校生徒会より



ホスト校である本郷台中学校生徒会の皆さんに、今回のテーマに決めた理由を聞いてみました。

- 「いずれのテーマも身近な話題で、最近のニュースなどでも取り上げられており、自分の意見をもちやすく、様々な視点から議論ができると考えたため」
- 「中学生サミットでは意見を活発に出し、話し合うことが主な目的であるため、話し合いが活発になるテーマとすることを重視したため」

とのことでした。

ねらい通り、二つのテーマとも議論が白熱していました。

講 評

本郷台中学校
齊藤 正富 校長先生



普段から中学生と接して感じてはいるが、改めて中学生の意見はしっかりと聞かなくてはいけない、と思わせるほど素晴らしい意見交換の場であった。

テーマ1は、普段学校で学んでいるもの以外に必要なものはないか、ということ考えた時に発想したものだと思う。既に、総合の時間などで行なわれているようなことも含まれているので、各学校に持ち帰って、仲間や先生たちと再考して実現出来たら更によいと思う。

テーマ2のスポーツについては、古くからある伝統は守らなければいけないものもあると思うが、新しい考えも受け入れて「今までにあったから」という答え方ではいけないと思う。

自分の意見を言う場面は、今後どんどん広がっていくが、広い中に身を置いたときに自分の視点をもって考え、人に正しく伝えられるようになってほしい。

そのようにして、今日の中学生サミットを生かしてほしい。



観覧者の皆さま



アイスブレイキングの様子



齊藤校長先生の講評

今後に向けて

今後もより充実した中学生サミット連絡会にするために、本郷台中学校生徒会に意見を聞いてみました。

- 活発に意見が出て、みんなで議論できる中学生サミットがよい。
- 中学生サミットで決まったことが、分かりやすく伝えられる映像などがあれば、たくさんの人に話し合ったことを周知できると思う。
- 次回は、話し合ったことをどのように生徒会活動に生かせるか、ということを考えていきたい。
- 次回は「東京オリンピック・パラリンピック」についての議題でやりたい。
- 次回は元号が変わることに合わせて、「私たちが変えるべきことや変えるべきでないこと」を考えたい。



ランチサミットの様子

次回は12月1日(土)の予定です

青少年委員より ひとこと

参加した生徒たちは、事前にテーマについて各校でアンケートを行ったり、話し合っただけで準備をしてきました。ホスト校である本郷台中学校生徒会のリードによって、各校からの発表に対して多くの質問や意見が出てとても盛り上がりがありました。各校の代表者だけでなく多くの傍聴者がいる中で、自分たちの考えていることを言葉にして相手に理解してもらおうという、自校の中だけでは経験できない体験であったと思います。